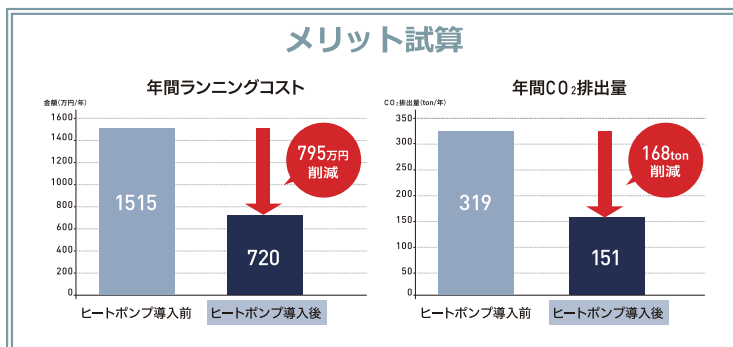
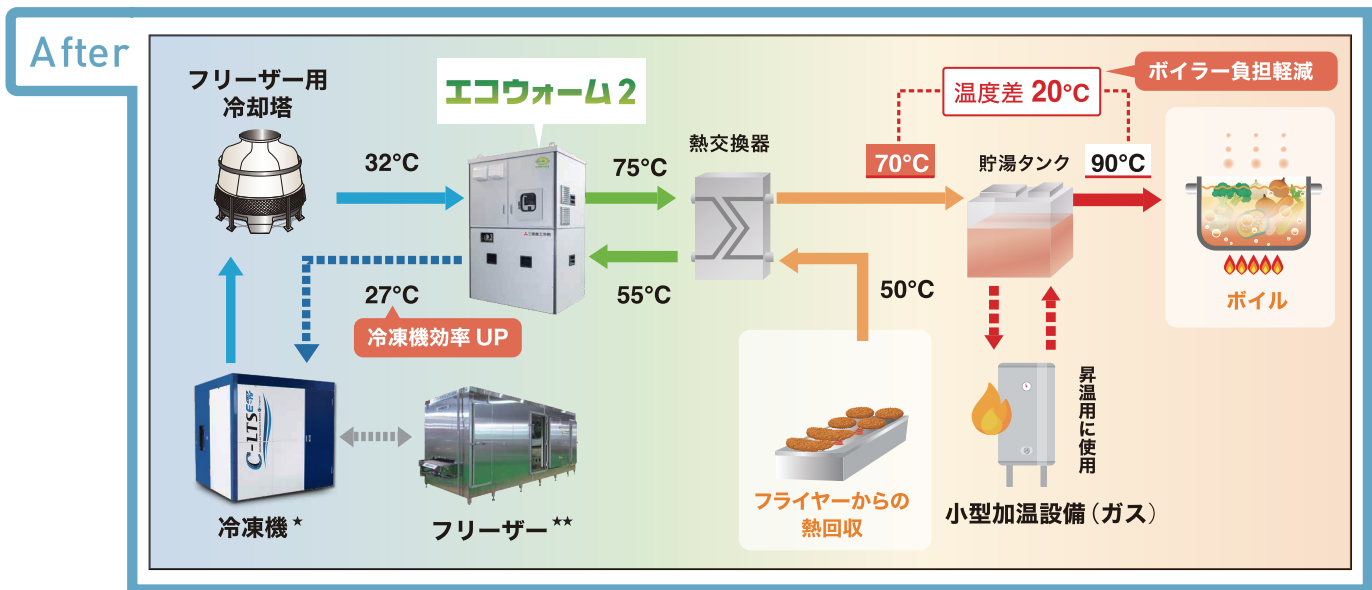


# エコウォーム2

## 冷凍食品工場 冷却塔からの排熱利用

冷凍食品工場では、味と鮮度を保つために調理した食品をフリーザーで急速冷凍します。その際に大量の熱を排出します。早く大量の食品を急速冷凍するために、冷凍機を使って「排熱」= (熱を捨てる) しなければなりません。一方、食品調理の現場では、揚げたり、煮たりするのに、ボイラーで大量の熱を作っています。このまま別々の工程では、もったいないですよ。

**エコウォーム2** で二つの工程を繋げることで、排熱から熱を回収し、熱交換器を使用して、回収された熱を加熱工程に活用させることによって、「**熱**」を捨てずに再利用ができます。



**エコウォーム2** を導入することによって、ボイラーの負荷が軽減でき、年間のランニングコストが半分ほどに抑えることができます。更に、**大気中に排出するCO<sub>2</sub>も大幅に削減**ができます。

<算出条件>  
 ヒートポンプ設置台数: 3台、ヒートポンプ稼働時間: 4800Hr/年、燃料(都市ガス)単価: 100円/Nm<sup>3</sup>、電気料金単価: 20円/kWh、燃料CO<sub>2</sub>排出係数: 2.108kg-CO<sub>2</sub>/Nm<sup>3</sup>、発電CO<sub>2</sub>排出係数: 0.42kg-CO<sub>2</sub>/kWh、供給温水量: 208L/min (貯湯タンク入ライン)

